作業事例集ー紙に印刷された図案を切断加工する (Adobe Illustrator 編)

- 本資料は、レーザー加工機が正常にセットアップされていることが前提になります。
- 本資料は、RSD-SUNMAX シリーズ用制御ソフト RDWorksV8 が正常にインストールされていることを前提にしています。
- 本資料は、Adobe Illustrator CS6 を使用しています。
- 本資料は、データ出力までの工程のみを記載しております。実際の加工を参照されたい方は、初めての 加工をご覧ください

① はじめに

紙に印刷されたロゴや図面などのデザインデータを切断加工する場合の事例です。

<u>彫刻を行う場合は</u>、スキャナで紙面内容を取り込んだあと、モノクロビットマップ化し、RDWorksV8 でインポート すれば、加工可能です(スキャナの精度により、細部の修正が必要となる場合があります)。

<u>切断を行う場合は</u>、スキャナで取り込んだ画像データを使用して、Adobe Illustrator を使ってパスデータを 作成します。

データ作成

2.1 スキャナでデータ取り込む

紙の図案をスキャナで取り込んでください。スキャナでの読み込みにつきましては、内容によって、ご使用の機種の設定に従ってください。一般的には 300dpi以上の解像度で読み込みます。 <u>※ スキャン方法については、RDWorksV8 ユーザーマニュアルの「画像のスキャン」を参照してください。</u>

2.2 Adobe Illustrator でデータを読み込む

スキャナで取り込んだ画像データを Adobe Illustrator に読み込ませます。Illustrator のドキュメントがない部分にドラッグ・アンド・ドロップすれば、新規ドキュメントが作成され、画像データが表示されます。



データが表示されました。



2.3 レイヤーを作成

パスデータを作成する方法はいろいろとありますが、ここではもっとも初心者向けの方法で行います。

パスデータ用のレイヤーを作成します。レイヤーはレイヤーペインで作成します。(レイヤーペインが表示されていない場合は、メニューの「ウィンドウーレイヤー」をクリックして、表示させてください)



※ レイヤーペインが表示される場所は、下図と異なる場合があります。

レイヤーペインにあるメニューボタンをクリックすると、メニューが表示されます。「新規レイヤー」をクリックしてく ださい。



「レイヤーオプション」ダイアログが表示されるので、特に変更することなく、デフォルト表示のまま「OK」ボタンを クリックしてください。

レイヤーオプション

名前(N): <mark>レイヤー 2</mark>	
カラー(C): 📕 サーモンピンク 🛛 🔻 📕	
□ テンプレート(T) □ ロック(L) ✓ 表示(S) ✓ プリント(P) ✓ プレビュー(V) 画像の表示濃度(D): <u>50%</u>	
OK キャンセル	

レイヤーペインに「レイヤー2」が追加されました。

614-	アートボード	₹≣
۲	レイヤー 2	0
0	🕨 🐣 レイヤー 1	0

2.4 ペンツールで輪郭をトレースする

まず、表示倍率を見やすいサイズにします。倍率を大きめにするとトレースがしやすいです。



ツールペインの「ペンツール」をクリックし選択します。



マウスカーソルがペンの形に変化するので、輪郭をなぞってクリックしています。





輪郭のペンの始点と終点が合うと、そこでトレースが終了し、次の場所のトレースが可能になります。全ての輪郭をトレースします。



全ての輪郭のトレースが終わったら、レイヤーペインのレイヤー1を削除します。



レイヤー1をクリックして選択状態にする



メニューボタンをクリックする

新規レイヤー(N) 新規サブレイヤー(B)
新規サブレイヤー(B)
「レイヤー 1」を複製(C)
「レイヤー 1」を削除(D)
「レイヤー 1」のオプション(O)
クリッピングマスクを作成 / 解除(S)
編集モードを開始(I)
編集モードを終了(X)
オブジェクトの位置(E)
選択レイヤーを結合(M)
すべてのレイヤーを結合(F)
新規レイヤーに集める(W)
サブレイヤーに分配 (シーケンス)(Q)
サブレイヤーに分配 (ビルド)(Y)
順序を反転(V)
テンプレート(T)
他を隠す(H)
その他をアウトライン表示(U)
他をロック(L)
コピー元のレイヤーにペースト(R)
パネルオプション(P)

メニューから「レイヤーを消去」

をクリックする





③. データを保存する

メニューの「別名で保存する」でデータを保存します。

Ai	ファイル(F) 編集(E) オブジェクト(O) 書式(T) 選択(S	S) 効果(C) 表示(V) ウィンドウ(W)
· 選択	新規(N)	Ctrl+N
	テンプレートから新規(T)	Shift+Ctrl+N
k.	開<(O)	Ctrl+O
*	最近使用したファイルを開く(F)	>
ø,	Bridge で参照	Alt+Ctrl+O
1. Z.	閉じる(C)	Ctrl+W
■.	保存(S)	Ctrl+S
ø,	別名で保存(A)	Shift+Ctrl+S
12 17	複製を保存(Y)	Alt+Ctrl+S
ੁੱ	テンプレートとして保存	
±⊐. ≫∽.	Web 用に保存(W)	Alt+Shift+Ctrl+S
ы. Д	選択したスライスを保存	
₩. EL	復帰(V)	F12
83 	配置(L)	
1.	Microsoft Office 用に保存	
•• ••	書き出し(E)	
<u>国</u> , 賞	スクリプト(R)	>
10 14	ドキュメント設定(D)	Alt+Ctrl+P
d'	ドキュメントのカラーモード(M)	>
	ファイル情報(I)	Alt+Shift+Ctrl+I
•	プリント(P)	Ctrl+P
₽	終了(X)	Ctrl+Q

ファイルを保存ダイアログで、ファイル名と保存場所を指定して下さい。ファイルの種類は「Adobe Illustrator(*AI)」標準のままにします。入力したら保存をクリックします。

保存する場所(1): 📕 新しいフォルダー (3)
名前 更新日時 種類 サイ クイック アクセス デスクトップ サイ デスクトップ サイ デスクトップ サイ サイ
ファイル名(N): データ.ai YR存(S)
ファイルの種類(T): Adobe Illustrator (*AI) Ý キャンセル
▲ 各アートボードごと(U) ● すべて(A) ● 範囲(G) 1

オプションダイアログが表示されます。

Illustrator オプション

バージョン: Illustrator CS6 ▼	バージョンは CS6 より前のバー:	ジョンを使用してください。
ירגר		
使用している文字の割合が次より少ない場合 🔒		
サブセットにする(S): <u>100%</u>		
オプション		
✓ PDF 互換ファイルを作成(C)		
□ 配置した画像を含む(L)		
✓ ICC プロファイルを埋め込む(P)		
✓ 圧縮を使用(M)		
□ 各アートボードを個別のファイルに保存(V)		
● すべて(A) ● 範囲(G): <mark>1</mark>		
透明		
○ パスを保持 (透明部分を破棄)(T)		
○ アピアランスとオーバープリントを保持(I)		
プリセット(R): [中解像度] ▼		
警告		
1 埋め込みできるのは適切な許可が与えられたフォン	トのみです。	
	OK キャンセル	

「OK」ボタンをクリックしたら保存完了です。